

令和6年度 小規模保育園むすび 施設評価 苦情解決対応

小規模保育園むすびでは保育の質の向上を図る為に園長による園の自己評価を実施致しました。

結果を踏まえ今後もより良い保育を提供できるよう努力していきます。

評価をするにあたっては、以下のような基準で評価を行っています。

◎—よくできている ○—ほぼできている △—努力が必要

評価対象期間 令和6年4月1日から令和7年3月31日 評価責任者 施設長 塩澤 玲子

◆園の理念

小 分 類	評 価	評 価 の 根 拠 ・ 改 善
保育理念・目標を正しく理解し、説明する職員 集団である	◎	継続して勤めている保育者も多く、理念が浸透してきていることを感じる場面も増えている。これからも、この規模で大切にできること、0～2 歳児をお預かりする園として大切にしたい事を常に考え取り組んでいきたい。
園の保育方針・目標が保育を通し、 保護者へ伝わっている	○	入園時のオリエンテーション等でご説明をさせていただき、入園後は保護者様へ送迎時や個人ノート等を使いお伝えしている。普段の生活での実際の子どもたちの様子を通し、保育方針や目標を伝えられるような場面をもっと作ってしていきたい。

◆保育計画

小 分 類	評 価	評 価 の 根 拠 ・ 改 善
保育計画を作成し、見通しをもった保育 が実現されている	○	週案や日の振り返りを始め、職員会議などを通し園全体で共有することが増えている。活動1つ1つにどのような意図あり、先の見通しを持ち保育を組み立てていくか？をみんなで考えていけるよう次年度は考えたい。
年間行事・年間計画の見直しをしている	○	年間行事に関しては、毎日の生活の延長に行事があるようなイメージをもって作ってきたいと共有している。職員1人ひとりから出るアイデアを大切に、行事や活動に取り組んでいきたい。

◆人権尊重

小 分 類	評 価	評 価 の 根 拠 ・ 改 善
子どもの人権が尊重され、大切にされて いると感じる	◎	理念に沿い、1人ひとりを大切にする保育を考えている保育者が多くなっていることを感じる。子どもから発信される表情や声に丁寧に向き合っていくことを今後も大切にしていきたい。

◆個人情報保護

小 分 類	評 価	評 価 の 根 拠 ・ 改 善
個人情報の取り扱いについて入園時に説 明されている	◎	入園時のオリエンテーションにおいて、園たよりからHP等まで4項目を提示し各項目に同意をいただいている。行事等での撮影は禁止にしていながSNS上に掲載することについては遠慮いただくようお願いをしている。
業務上、知り得た子どもの情報に関する 守秘義務について全職員で周知している	◎	採用時、また職員会議を通し、周知するよう徹底している

◆特別な支援を要する子どもへの対応

小 分 類	評 価	評 価 の 根 拠 ・ 改 善
特別な配慮が必要な場合の対応がされて いる	◎	保護者様からの相談がある場合など、関係機関と連携し対応している。

◆保育内容

小 分 類	評 価	評 価 の 根 拠 ・ 改 善
個々を大切にし、気持ちを受け止めるような保育を心掛けている	◎	自我の拡張により自己主張が強くなる時期をまず発達の面から理解しようとし、解決を急いだり大人の判断で解決しようとする様子はなく心を理解しようとしている
遊びを通して、保育者や友達との関わりが十分に持てるよう配慮されている	◎	保育者は子どもに何か指導しなければならない位置でなく一緒に遊ぶ中で関わりを深め、友達同士の関係も見守っている姿が多く見られる。
遊びを通して人間関係が育つような配慮をしている	◎	クラス同士が連携し、異年齢の関わりを多く持ったり、同じ経験を重ねることで、他児との関係性を知れる機会を増やしており、その中で育まれる気持ちや姿を多くみることができている。
身近な自然や社会と関われるような配慮はあるか？	○	1 年中、戸外での活動が多く、近所の方からお声をかけていただくことも度々あり、大変感謝している。活動によっては子どもの“やりたい”という気持ちと“危険”が隣り合わせになってしまうこともあるため、そこに対しての配慮や判断をしっかりとってほしい。

◆保育環境

小 分 類	評 価	評 価 の 根 拠 ・ 改 善
園内外が清潔で気持ちよく過ごせる場所になっている	○	開園から時間が経ってきて物も増え整理整頓が行き届いていない場所もあると思うため、意識して整えていきたい。掃除等の担当も保育者同士でアイデアを出し合い決定しており、余裕がない毎日の中、気持ちよく過ごせるよう考えてくれていた。
年齢に応じた保育ができる環境、また落ち着いた雰囲気与生活できる環境や玩具がある。	○	各クラスで、どうしたら生活しやすいか？を考え、手作り玩具やスペースを大切にしている。今後は各クラスとも共有し、広い視野で園全体の環境を考えていけたらと思う。

◆保護者支援

小 分 類	評 価	評 価 の 根 拠 ・ 改 善
意見や要望などへの対応ができている	◎	意見箱を設置し、その都度ご意見をいただけるようにしている。
職員が子育て等、話しやすい雰囲気ややりとりをし、信頼関係を築き上げている	◎	送迎等、ゆとりを持って対応できるよう考えている。ご家庭からも色々なお話を聞かせていただき、それが保育をしていく上で大切なところとなっている

◆給食

小 分 類	評 価	評 価 の 根 拠 ・ 改 善
給食が楽しく食べられるよう工夫されている	◎	月に1度のお楽しみ給食、誕生日のケーキ等、子どもたちが食べる意欲を高められるよう配慮したり、今年度は行事の中でも食に関して伝えていくことを再開できた。
食育を考え、子ども達が食に興味を持てるようにしている	◎	調理員も保育室で子どもの様子を見ることを大切にしている。また、季節の果物など近隣の畑の販売所等を利用し、それを給食に食べるなど子どもたちの楽しみの1つになっている
アレルギー除去食への対応	○	保護者様と連携をとり、アレルギーの把握をしている。除去食が可能な場合は調理と連携し、情報共有しながら献立の作成をする。現在は対象のお子様はいない
衛生管理の徹底	◎	衛生マニュアルに基づき徹底している。手洗い・白衣・マスク・靴の着用。調理室内の衛生、掃除の徹底。